

市史研究書名	年度	内 容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
市史研究 第1号	平成11年	遠山佳治	江戸時代後期における東本願寺派中本寺の添書権と末寺関係～本證寺の『添状留記』の分析を中心に～	90頁	215g	0.5cm	300円	B5縦
		小林賢治	市原稻荷神社蔵『第九大区郵々明細表』について					
		日比野光敏	ある嫁入り風景～戦前の婚儀・覚え書き～					
		川崎みどり・池本正明・斎藤弘之	安祥城址・山崎城址測量調査および出土遺物報告					
		石川由紀	安城市街地におけるヒートアイランド強度の季節特性と人口数との関係について					
		そのほか	平成十一年度 安城市史編さん関係者名簿					
		そのほか	安城市史編さん活動記録					
市史研究 第2号	平成12年		新編安城市史近世・近代の課題において(塚本先生を囲む会記)	142頁	295g	0.8cm	400円	B5縦
		谷口 央	天正期三河国太閤検地の実態～豊臣政権下における三河国の位置付け～					
		鈴木厚子	『木綿と生活』に関する資料報告					
		神取龍生	安城市域出土の打製石器資料					
		緒方清人	安城市の真正クモ類について					
		大和田道雄・石川由紀	安城市における暑さ・寒さの体感気候の分布					
そのほか	安城市史編さん活動記録							
市史研究 第3号	平成13年	松島周一	鎌倉時代の三河国～分国主・知行国主の変遷を通して～	120頁	260g	0.6cm	400円	B5縦
		曲田浩和	近世後期における榎前村の木綿生活と販売～斎藤五郎兵衛家を分析対象として～					
		笹野康則	オオギサンの巡るムラ～川西の御田扇祭～					
		神谷友和	梵鐘代替品は語る					
		寺本 潔	安城市和泉地区における子どもの遊び空間とその変容					
		小鹿 亨	油ヶ淵の動物プランクトン 甲殻類とワムシ類					
		大和田道雄・石川由紀	安城市における集中豪雨災害(000911)の気象学的解析					
		そのほか	安城市史編さん関係者名簿					
		そのほか	安城市史編さん活動記録					

市史研究 書名	年度	内 容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
市史研究 第4号	平成14年	内藤路子	安城市秋葉一件にみる江戸時代の秋葉社	164頁	340g	0.9cm	500円	B5縦
		近藤晴一	『宗門送り状』にみる安城市域の人の移動～結婚・養子縁組・転居・奉公人などの動向					
		鬼頭秀明	安城市尾崎町のからくり人形					
		小林賢治	額田県最後の地方制度改革					
		小鹿 亨	安城市矢作川の動物プランクトン					
		堀田喜久	安城市に分布するイヌケホシダに関する一考察～果たして安城市にミノシダは生育したか？					
		北川博史	安城市における工業集積の形成と変容					
		阿部和俊	安城市の商圈の推移とその要因					
		そのほか	安城市史編さん事業活動の記録					
		そのほか	平成14年度安城市史編さん関係者名簿					
市史研究 第5号	平成15年	岡田洋司	1920-30年代における「日本デンマーク」をめぐる言説(1)	114頁	250g	0.6cm	400円	B5縦
		長屋隆幸	旗本久永家の割元についての一考察					
		塚本学	『愛知県史資料編』18近世4について～反省と批判 資料編のありかた論～					
		曲田浩和	榎前村の御収納米帳について					
		野地恒有	民俗部会の六年間					
		永井邦仁	寺領廃寺跡出土瓦の拓本					
		大和田道雄・石川由紀	東アジアと西ヨーロッパの気候特性と最近の異常気象					
		そのほか	安城市史編さん事業活動の記録					
		そのほか	平成15年度安城市史編さん関係者名簿					

市史研究 書名	年度	内 容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
市史研究 第6号	平成16年	岡田洋司	1920-30年代における「日本デンマーク」をめぐる言説(2)	152頁	320g	0.8cm	400円	B5縦
		村岡幹生	松平三蔵について～尾張・三河を駆け抜けた武将～					
		水野智之	聚楽第行幸と武家権力～三河本願寺教団への材木京上賦課の検討から～					
		安藤弥	天正年間三河本願寺教団の再興過程～平地御坊体制をめぐる					
		小林賢治	明治初期の郷村社制と地方行政区画～桜井神社を事例として～					
		寺本潔	戦後の教科書・児童書に書かれた「日本デンマーク」					
		小鹿亨	安城市の水田で観察したケブカミジンコ属					
		杉山時雄	安城市における鳥相の変化					
		大和田道雄・石川由紀	安城市における学区単位別気候環境評価について					
		そのほか	安城市史編さん活動の記録					
そのほか	平成16年度安城市史編さん関係者名簿							
市史研究 第7号	平成17年	西宮秀紀	古代参河国と犬頭系・白絹	138頁	295g	0.7cm	400円	B5縦
		松島周一	吉良貞家と南北朝初期の尾張・三河					
		宇佐見正史	主穀・園芸複合経営の展開過程1927～1940～旧安城町・伊藤家の農家経営を対					
		曲田浩和	上小川村「諸願書控帳」による基礎的データの作成					
		小鹿亨	安城市のScenedesmus属					
		小鹿登美・小鹿亨	安城市の淡水カメ類～安城市史自然編の調査からの考察～					
		北村和宏	安城市内における中世石造物悉皆調査報告					
		そのほか	安城市史編さん活動の記録					
		そのほか	平成17年度安城市史編さん関係者名簿					

市史研究書名	年度	内 容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
市史研究 第8号	平成18年	松菌齊	古代・中世の紀行(旅の日記)覚書	112頁	248g	0.6cm	800円	B5縦
		宇佐見正史	一九三〇年代における主穀・園芸・畜産複合経営～旧安城町・林家の農業経営を対象					
		伴野泰弘	明治用水開設前後の資料若干～明治九年内務省への申請から二十二年「秘第九年」上申まで～					
		小鹿登美	Notes on the bats found in Anjo City, Aichi Prefecture, Japan Tomi Ojika Okazaki High-School 愛知県安城市のコウモリたち～『安城市史11 資料編 自然』の調査					
		小鹿亨	安城市大池、および赤松町東隅田川浄化施設で得られた注目すべきミジンコ類					
		永井邦仁	本證寺土壘出土の中世瓦					
		そのほか	安城市史編さん活動の記録					
		そのほか	平成18年度安城市史編さん関係者名簿					
市史研究 第9号	平成19年	村岡幹生	天文年間三河における吉良一族の動向	146頁	299g	0.8cm	700円	B5縦
		緒方清人・金田吉高・杉山時雄・小鹿登美・小鹿亨	安城市の絶滅のおそれのある貴重な動物～安城市版レッドデータブック 動物編(試案)～					
		矢部隆	安城市本證寺の内堀で確認された水生動物、特に外来動物について					
		堀田喜久	安城市に於けるシダ植物の現状					
		北村和宏	矢作川中流域右岸の条里制遺構～旧愛知県碧海郡矢作町・安城町・桜井村～					
		そのほか	安城市史編さん活動の記録					
		そのほか	平成19年度安城市史編さん関係者名簿					

書名	年度	内容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
市史研究 第10号	平成20年	岡田洋司	農本主義文学者吉地昌一ノート	96頁	203g	0.5cm	600円	B5縦
		村岡幹生	中世三河沿岸地域史の視点—『新編安城市史』からの飛翔—					
		曲田浩和	碧海郡川島村太田左兵衛の為替取組の実態—『為替帳』の分析を通して—					
		北村和宏	遺存地割による本證寺「寺内」の復原と二・三の問題					
		小鹿 亨・吉田綾子	安城市立今池小学校「プールのヤゴ救出大作戦」実践に関わる					
		そのほか	新編安城市史並びに関連刊行物の紹介					
		そのほか	安城市史編さん活動の記録					
		そのほか	『安城市史研究』総目次					